

クリーンセンターだより

第16号

【発行・編集】 発行日：平成25年6月1日

発行元：津山圏域資源循環施設組合

〒709-4603 岡山県津山市中北下1300番地
(津山市役所久米支所3階)

電話：(0868) 32-7017(直通)

FAX：(0868) 32-7019

Eメール：shigen-t@mx1.tvt.ne.jp

津山圏域クリーンセンター建設事業は、一昨年8月に施設配置、施設規模などについて、従前の計画の見直しを終え、現在、平成27年12月の稼働を目指し、鋭意、事業を進めております。

昨年度は、新クリーンセンター敷地造成業者並びに事業の中心となります熱回収施設・リサイクル施設の設計・建設と20年間の運営を包括的に行うDBO事業者を選定し、それぞれ津山圏域資源循環施設組合議会において契約議案の議決をいただき、熱回収施設・リサイクル施設の設計と敷地造成工事に着手いたしました。

また同様に、環境影響評価書の作成、ごみ焼却施設としての都市計画決定など、事業を進めるうえでの諸手続きについても完了しています。そして、今年度は最終処分場の着工を予定しており、新クリーンセンター建設事業は大きく前進するものと考えております。

私が、平成22年3月に管理者に就任して以来、今日までの3年間を総括しますと、それまで前管理者のもとで行われてきた建設事業の推進方法における問題点について、津山市長として検証を行い、公募要項並びに手続きの不備に端を発した混乱や、関係者への不十分な対応などを確認し、可能な限り改めるべき点は改めながら、津山市領家地区での事業推進を図ってまいりました。

工事着手にあたり、関係者の皆様には、いたらない部分も残りご迷惑をお掛けしておりますことを改めて深くお詫び申し上げますとともに、今後も誠心誠意の対応を持ってご理解をいただけるよう努力してまいりたいと考えております。

結びにあたり、新クリーンセンター施設の早期完成、稼働に引き続き尽力してまいりたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



津山圏域資源循環施設組合管理者 宮地 昭 範

敷地造成工事業者、施設建設・運営事業者が決定しました

施設建設・運営事業者の決定

津山圏域クリーンセンター施設建設・運営事業者選定委員会において入札参加者の提案内容を審査した結果、日立造船・日本国土・松田平田 設計建設共同企業体を落札者とし、昨年11月12日に開かれた組合議会11月定例会において、工事請負契約議案が議決されました。

現在、施設の設計を行っています。

- 1 事業名 津山圏域クリーンセンター施設建設・運営事業
- 2 事業場所 津山市領家地内
- 3 契約金額等 17,860,500,000円
(内訳) 建設工事 8,043,000,000円 (平成24年11月12日から平成27年11月30日まで)
運営委託 9,817,500,000円 (平成27年12月1日から平成47年11月30日まで)



津山圏域クリーンセンター（イメージ図）

敷地造成工事業者の決定

津山圏域クリーンセンター敷地造成工事は制限付き一般競争入札により、(株)大本組・(株)平井組・(株)平田コーポレーション特定建設工事共同企業体を落札者とし、昨年12月27日に開かれた組合議会臨時会において、工事請負契約議案が議決されました。

- 1 工事名 津山圏域クリーンセンター敷地造成工事
- 2 工事場所 津山市領家ほか地内
- 3 契約金額等 1,503,285,000円 (平成24年12月27日から平成26年3月24日まで)

敷地造成工事の進捗状況



樹木伐採工事の様子



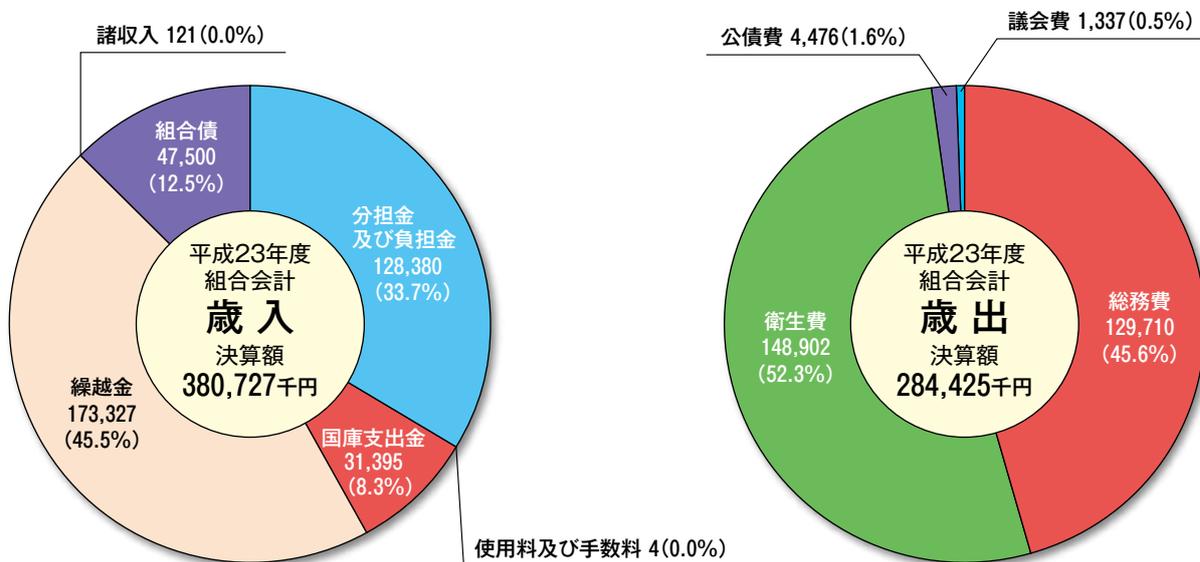
濁水対策工事の様子

組合議会 平成24年11月定例会

(平成24年11月12日開催)

平成23年度組合会計決算

平成23年度事業の主なものは、敷地造成及び最終処分場の実施設計、環境影響評価、埋蔵文化財発掘調査、地質・土壌調査などです。



(単位：千円)

その他の議案

「津山圏域資源循環施設組合一般廃棄物処理施設設置条例」「工事請負契約」「情報公開・個人情報保護審査会委員の選任」が議決されました。

組合議会 平成24年12月臨時会

(平成24年12月27日開催)

工事請負契約議案

平成24年12月臨時会本会議の様子です。

津山圏域クリーンセンター敷地造成工事の請負契約議案について議決されました。

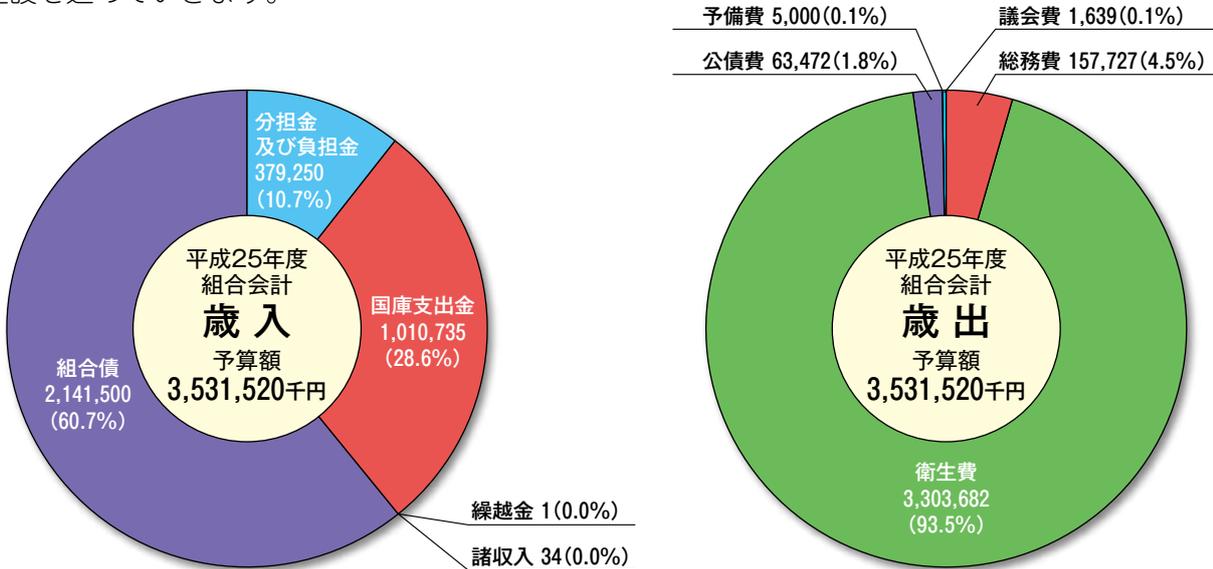


組合議会 平成25年2月定例会

(平成25年2月19日開催)

平成25年度組合会計予算

今年度は前年度から進めている敷地造成工事、熱回収施設・リサイクル施設の建設に加えて最終処分場建設を進めていきます。



(単位：千円)

平成24年度組合会計補正予算(第1次)

委託費等の確定見込み等による減額と、工事用車両進入路設置工事の追加に伴う増額の補正予算について議決されました。

組合想望

平成25年6月

津山圏域クリーンセンター建設事業は、多方面から様々なご意見を賜りながら、よりよい施設、より安心・安全な施設、より地元の方々に受け入れられる施設を目指すという管理者の施設建設に対する決意に基づき、工事に着手しました。

その一方で、特に地元、周辺地域の皆様には、「組合設立前からの不十分さ」を含めて、事業推進に「協力的な考えの人」、あるいは「再考を求める考えの人」がおられる中で、公募申請時の一連の混乱や建設地における土壌調査への対応、最近では仮設道路の取付けなど、ご心配をおかけしてきました。これらの行き届かぬ対応により、関係者の皆様の中に誤解を生じさせてしまっている事や、いまだに不安や不信感をあたえている事は、私どもの責任でありその重みを痛切に感じており、深くお詫びを申し上げます。

組合では、これらの経過もふまえ、今後の事業推進において、地元や周辺地域の皆様をはじめ、圏域住民の皆様に対して、適切で丁寧な取組みを行い、平成27年12月の施設稼働を目指します。皆様の一層のご理解・ご協力をお願いします。

津山圏域資源循環施設組合

津山圏域資源循環施設組合のホームページもご覧ください。

<http://www.shigen-tsuyama.jp/>

ご意見・ご感想もどんどんお寄せください！